

## 日本エム・イー学会平成12年度第5回理事会議事録

日時：平成13年3月16日（金） 13：30～15：30

会場：学会分館8号室

### <出席者>

会長：佐藤俊輔

副会長：上野照剛

理事：稲田 紘，梶谷文彦，菊地 眞，楠岡英雄，佐藤正明，土肥健純，林紘三郎，保坂栄弘，堀 正二，松尾裕英，山本克之

監事：千田彰一，戸川達男

支部長：木竜 徹

CE委員会：小野哲章

幹事：野村泰伸

事務局：高柳 建

### <欠席者>

副会長：辻 隆之

理事：菅 弘之，北畠 顕，南谷晴之，半田康延

1. 理事会成立が確認された。
2. 平成12年度第4回理事会議事録（12-5-2）が承認された。平成12年度の議事録はまもなくME学会ホームページに掲載される。
3. 会員：入退会希望者リストが回覧され、これらについて全件を承認した。この結果、正会員10名減で3,622名、準会員1名増で289名となった。維持会員の数は、変動なしで36社58口である（12-5-3）。また以下の事項が回覧、審議された。
  - ・ 日本生活支援工学会（会長：斎藤正男先生）から連携団体の要請があり、承認した。
  - ・ 日本工学会次期役員と次期理事をME学会から推薦して欲しい旨の要請があり、役員については現在の役員を次期も推薦することにした。理事推薦学会に関してはME学会を自推することが承認された。
  - ・ 長崎大学医学部長より、医療情報部教授候補者選考結果の報告
4. 選奨：土肥理事より平成12年度選奨各賞受賞候補者決定の件が報告され、阪本賞1件、科学新聞賞5件、新技術開発賞1件、荻野賞2件（12-5-4）が承認された。
5. 小野先生より、第2回臨床ME専門認定士の認定者名簿（案）が提出され、ME学会としては承認した（12-5-5）。ME専門認定士は院内安全管理を指導的に行う人で、今回の認定士は第5回第1種ME技術実力検定試験の合格者の中から16名が、ME学会8名、医科器械学会8名からなる認定委員により選定された。
6. 財務：保坂理事より、平成13年度収支予算案が提出された（12-5-6）。議題4で、本年度は荻野賞が2件あったことに起因する収支修正が求められ、後日郵送で修正版の承認を行うことが確認され、この点を除いて承認された。保坂理事から、13年度は流動資産（ME試験収入）を一般会計に使用する必要がでる可能性が示唆された。これに対し、稲田理事から試験収入と一般会計は極力独立採算にすべきであるが、やむをえない場合にはその限りではないとの意見が出され、佐藤会長より独立採算にするように努める旨の回答がなされた。
7. 学術：林理事より、平成12年度の専門別研究会の開催状況（19研究会）が報告され、13年度の継続申請（12年度中1研究会休止、新たに1研究会申請）がなされ、承認された（12-5-7）。研究会は年間4回以上開催する規定になっているが、2回～6回と開催状況にばらつきがあり、活動度に見合った予算配分の必要性がある旨の意見がだされた。これに対し、堀、山本、菊地理事よりこれまでの現状が報告された。平成13年度からは活動

報告書提出義務の徹底化をはかるとともに、原則3年で解散する、アセスメントを厳しくする必要性が議論された。詳細は次回までの検討事項とした。

8. 総務：保坂理事より小谷誠先生、梶谷理事より松尾裕英先生、上野副会長より江部充先生の名誉会員への推薦案が提出され、承認された（12-5-8）。尚、小谷、江部両先生はご本人の了解を得てからの正式承認とする。
9. 論文誌：ME学会論文誌の名称変更の件が、前回理事会に引き続き議論された。高柳氏より、前回理事会後に行われた名誉会員28名、顧問24名に対するこの件に関するアンケートの結果が報告された。新論文誌名案「生体医工学」に賛成が31名、反対が3名。この後すべての出席理事の意見が聞かれ、最終的に「生体医工学」を承認され、来年の1月を目指して名称変更を行うことが決められた。なお、「医用電子と生体工学」編集委員長岡田先生より資料として提出された同雑誌の英文名称案 Japanese Journal of Biomedical Engineering（12-5-9）に関しては継続審議とした。
10. 総務：楠岡理事より、平成13年度事業計画案（12-5-10）が提出され、審議後承認された。
11. 選挙管理：佐藤（正）理事より、平成13・14年度理事・監事ならびに評議員選挙開票結果が報告された（12-5-11）。
12. 総務：平成13・14年度の監事にE系の戸川達男先生（平成12年度監事）が推薦され、承認された。
13. 第40回大会：鳥協大会長から準備状況が報告された（資料のみ、12-5-13）。シンポジウム、プログラムの概要など。
14. 第15回秋季大会（場所：早稲田大学）：内山大会長より、準備状況が報告された（資料のみ、12-5-14）。
15. 第41回大会：高橋大会長より、2002年開催の41回大会における論文集のCD化について、検討願いが見積書とともに提出された（資料のみ、12-5-15）。複数の方法を検討する必要がある継続審議とし、5月の理事会で回答をだすこととなった。
16. その他：
  - ・ 上野副会長より、1月29日に行われたMEフォーラムの開催報告がなされ、一般会計予備費を使用したことが報告された（追加資料1）。また4月2、3日にURSI主催ME学会共催の生体磁気に関するシンポジウムが開催されることが報告された。
  - ・ 佐藤会長より、4月23、24日神戸で開催される国際シンポに梶谷理事、佐藤会長が出席する予定であることが報告された。内容はフィジオーム関係。
  - ・ 梶谷理事より、2003年のWorld Congress（シドニー）のinternational scientific advisory committeeに佐藤会長が推奨され、承認された。また、トルコで開催されるIEEE、EMBSに佐藤会長が出席する予定であることが報告された。
  - ・ 菊地理事より、医療技術産業戦略コンソーシアム（ME学会からは梶谷理事が委員として参加する）に関する情報が提供された。ME学会は戦略企画分科会（委員長：菊地理事）を通じても関与していきたい。3月30日経団連でコンソーシアムの戦略会議開催。ME学会も学術面のみならず社会的要請に応えていく必要があることの認識が確認された。

※ 理事会終了後、理事懇談会を開催し、学会が抱える諸問題について話合った。

17:00終了。

（配布資料）

平成12年度第5回理事会議題

- 12-5-2 平成12年度第4回理事会議事録（案）
- 12-5-4 日本エム・イー学会選奨報告
- 12-5-5 第2回「臨床ME専門認定士」認定者名簿（案）
- 12-5-6 平成13年度収支予算案
- 12-5-7 日本エム・イー学会専門別研究会開催状況及び継続状況
- 12-5-8 名誉会員推薦状（3名分）

- 12-5-9 「医用電子と生体工学」の新しい英文名について
- 12-5-10 平成13年度事業計画
- 12-5-11 平成13・14年度理事・監事および評議委員開票結果
- 12-5-13 第40回日本エム・イー学会大会予告
- 12-5-14 第15回日本エム・イー学会秋季大会
- 12-5-15 第41回大会論文集CD化について
- 追加資料1 MEフォーラム2001「21世紀の医用生体工学」

平成13年3月16日

議 長 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印